



2022年9月9日

各 位

大阪市北区小松原町2番4号大阪富国生命ビル  
会 社 名 日本駐車場開発株式会社  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 巽 一久  
(コード番号: 2353 東証プライム)  
問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 渥美 謙介  
電 話 番 号 03-3218-1904

### 子会社における設備投資に関するお知らせ

2022年9月9日に当社子会社である日本スキー場開発株式会社が、別添のとおり開示をいたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件による当期の連結業績予想への影響はございません。

以上



2022年9月9日

各 位

長野県北安曇郡白馬村大字北城 6329 番地 1  
会社名 日本スキー場開発株式会社  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 鈴木 周平  
(コード番号: 6040 東証グロース)  
問合せ先 管理本部長 佐藤 祥太郎  
電話番号 0261-72-6040

## 子会社における設備投資に関するお知らせ

### 記

当社は、2022年9月9日付会社法第370条に基づく取締役会決議に替わる書面決議において、以下のとおり、当社子会社株式会社岩岳リゾートの設備投資計画について決議しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 設備投資の目的

当社グループは、運営するスキーリゾートが地域社会に欠かすことのできないインフラであるとともに、地域を活性化していく役割を担う存在であると認識しております。スキーリゾートが地域に存続し続け、さらに持続的な成長を実現するために、これまでも様々な取り組みを進めてまいりました。

国内スキー人口が減少傾向にあるなかでインバウンドへ長期的に取り組んでおり、また、気候変動への根本的な対応として、グリーンシーズン事業を強化することでの通年事業化の実現、そして暖冬小雪のシーズンでも冬期の営業期間を確保するため、降雪機投資をはじめとした小雪対策投資を徹底いたしました。その他にも、顧客の利便性を高めるための自動ゲートシステムを全グループスキーリゾートへ導入するなど、ソフト・ハード両面で取り組んでまいりました。

さらに今後においては、当社グループのスキーリゾートの索道施設(ゴンドラリフト)が既に30年を超えていくなかで、リニューアルが必要となります。当社子会社である株式会社岩岳リゾートにおいては、当社グループで重点目標とするオールシーズン事業化を積極的に推進し、2021年グリーンシーズンにおいては過去最高の来場者数となりました。収益成長と通年事業化を実現したなかで、さらにリゾートとしての魅力を高め、顧客利便性や価値の向上のため、輸送力・耐風性・静粛性に優れた新ゴンドラリフトの設備投資の実施を決定いたしました。

#### 2. 設備投資の内容

会社名	建設 予定地	設備の内容	投資予定 金額 (百万円)	資金調達 方法	着手及び完了 予定年月	
					着手	完了
(株)岩岳リゾート	白馬村	索道施設	2,100	自己資金 及び借入金	2022年9月	2024年12月

#### 3. 今後の見通し

本件は 2024-2025 シーズンのオープンを予定しておりますため、当期(2023年7月期)の連結業績に与える影響は軽微であります。なお、当社グループのスキーリゾートは気候変動やニーズ、マーケットの変化等様々な外部環境を踏まえ、今後も将来に向けて、索道施設を含めたスキーリゾートの最適なりニューアルプランを策定し、地域の協力とともに実現に向けて取り組んでまいります。

以 上